

総務文教常任委員会

H 2 8 . 4 . 2 7 (水)

午前 1 0 時 ~

第 3 委員会室

1 開 議

2 日程説明

3 案件

(1) 行政視察について

4 その他

(1) 次回の日程について

平成28年4月27日

委員各位

総務文教常任委員長 石野 善司

総務文教常任委員会行政視察の実施について

下記のとおり、総務文教常任委員会の行政視察を実施いたしますので、御参加くださるよう通知します。

記

1 日時 平成28年5月11日(水)、12日(木)、13日(金)

2 視察先 新潟県糸魚川市、新潟県長岡市、新潟県妙高市

3 調査事項

糸魚川市〔5月11日(水)14時30分～16時30分〕

- ・子ども一貫教育について
- ・新教育委員会制度への移行について

長岡市〔5月12日(木)13時00分～15時00分〕

- ・中越大震災の教訓を生かした防災体制の強化について
- ・防災センターについて

妙高市〔5月13日(金)10時00分～12時00分〕

- ・妙高型コミュニティ・スクール事業について
- ・小規模特認校制度について

4 行程表 別添

総務文教常任委員会行政視察行程表

1. 視察市

視察先	市制施行	人口	面積	議員定数	電話	視察事項
糸魚川市 (新潟県)	平 17. 3.19	45,404 人	746.24 (平方キロ)	20 人	025(552) 1511 室橋様	(1) 子ども一貫教育について (2) 新教育委員会制度への移行について
長岡市 (新潟県)	明 39. 4. 1	277,623 人	891.06 (平方キロ)	34 人	0258(39) 2244 イサカ様	(1) 中越大震災の教訓を生かした防災体制の強化について (2) 防災センターについて
妙高市 (新潟県)	昭 29.11. 1	34,227 人	445.63 (平方キロ)	18 人	0255(74) 0043 様	(1) 妙高型コミュニティ・スクール事業について (2) 小規模特認校制度について

2. 行程表

5/11 (水)	JR 山陰線 亀岡駅 8:31	サンダーバード 9 京都駅 8:58 9:09	はくたか 562 号 金沢駅 11:13 11:56	糸魚川駅 <昼食> 12:45	糸魚川市視察 14:30 ~ 16:30	ホテル 糸魚川市泊	(泊) 941-0061 新潟県糸魚川市 大町 1-5-1 ホテルジオパーク TEL:025-553-2089	
5/12 (木)	ホテル 9:30	えちごトキめき鉄道 糸魚川駅 10:08	しらゆき 3 号 直江津駅 10:41 10:47	長岡駅 <昼食> 11:38	長岡市視察 13:00 ~ 15:00	JR 信越本線 長岡駅 15:42	妙高市泊	(泊) 944-0013 新潟県妙高市高柳 1-4-8 ホテルルートイン 妙高新井 TEL:0255-72-1150
5/13 (金)	ホテル 9:30	えちごトキめき鉄道 妙高市視察 <昼食> 10:00 ~ 12:00	新井駅 13:27	えちごトキめき鉄道 上越妙高駅 13:35 14:21	はくたか 563 号 金沢駅 15:25 16:00	サンダーバード 34 号 京都駅 18:09 18:17	JR 山陰線 亀岡駅 18:45	

連絡先 亀岡市議会事務局 (0771) 25-5051 担当: 山内偉正

視察先	新潟県糸魚川市（平成28年5月11日（水）） （人口：45,404人、面積：746.24km ² ）
調査項目	（1）子ども一貫教育について （2）新教育委員会制度への移行について
視察の目的	<p>（1）子ども一貫教育について</p> <p>糸魚川市では、0歳から18歳までの成長に応じ、家庭・園・学校・地域が果たすべき役割を確認し、相互に交流・連携を図って、ひとみかがやく日本一の子どもを育てる子ども一貫教育を実施されており、その先進的な取り組みを学ぶこととする。</p> <p><具体的な取り組み例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「こども課」を創設し、乳幼児を含めた子どもの育ちに関わる部署を教育委員会に一本化。 ・「早寝・早起き・おいしい朝ごはん」等生活リズム改善運動。 ・ジオパーク学習 <p>（2）新教育委員会制度への移行について</p> <p>糸魚川市では、平成28年1月1日から新教育委員会制度に移行されており、現状等について教示願うこととする。</p>
施策等の概要	
考察	<p>（現状や事業効果）</p> <p>（本市に導入できること）</p> <p>（本市に導入した場合の課題）</p> <p>（今後の検討）</p>
委員の意見等	

視察先	新潟県長岡市（平成28年5月12日（木）） （人口：277,623人、面積：891.06km ² ）
調査項目	（1）中越大震災の教訓を生かした防災体制の強化について （2）防災センターについて
視察の目的	<p>（1）中越大震災の教訓を生かした防災体制の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国各地で自然災害が多発している状況の中で、予期せぬ事態に迅速に対応できる体制の整備・充実が求められている。特に、地震については、過日の「熊本地震」のように、何時、何処で発生するか予測がつかない状況にあることから、常に想定し、備えておかなければならない。 ・長岡市においては、平成16年に発生した中越大震災の教訓等を生かして、防災体制の強化に努められており、「日本一災害に強いまち」を目指す、先進的な取り組みについて学ぶこととする。 <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・度重なる災害から得た教訓・ノウハウの蓄積。 ・今後の防災体制強化の道しるべとして「長岡市防災体制強化の指針」を作成。この指針をもとに具体的な事業を実施。 ・河川監視カメラ等、各種システムを取り入れた災害対策本部会議室。 <p>（2）ながおか市民防災センターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災学習・防災研修施設である、防災センターの現地視察を行う。
施策等の概要	
考察	<p>（現状や事業効果） （本市に導入できること） （本市に導入した場合の課題） （今後の検討）</p>
委員の意見等	

視察先	新潟県妙高市（平成28年5月13日（金）） （人口：34,227人、面積：445.63km ² ）
調査項目	（1）妙高型コミュニティ・スクール事業について （2）小規模特認校制度について
視察の目的	<p>（1）妙高型コミュニティ・スクール事業について</p> <p>妙高市では、地域とともにある学校を目指して、地域の特色を生かす中で、学校や保護者、地域の団体・組織、認定こども園、保育園、その他地域内の関連施設などとの協働によるコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の導入、及び推進が図られており、その先進的な取り組みを学ぶこととする。</p> <p><取り組み状況></p> <p>平成27年度からは新井中央小学校で、平成28年度からは斐太北小学校、新井北小学校で、それぞれ導入され、その他の学校でも、導入に向けた検討が行われている。</p> <p>（2）小規模特認校制度について</p> <p>妙高市では、新井南小学校において、市内全域からの就学を認める「小規模特認校制度」を実施され、豊かな自然の中で少人数という特性を生かした教育に取り組まれている。</p> <p>一方、本市においては、学校規模適正化基本方針に基づき、今後、各学校ブロック・地域において統廃合等の協議・調整が進められようとしている状況にある中で、その取り組みを学ぶこととする。</p> <p><新井南小学校の特色ある教育活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模を生かした教育活動を行う。 ・豊かな自然体験や地域の方との触れ合いを大切にして、心豊かな児童を育てる。 ・外国語活動を充実させる。 ・恵まれた学習環境で学校生活を送る。
施策等の概要	

考察	(現状や事業効果) (本市に導入できること) (本市に導入した場合の課題) (今後の検討)
委員の意見等	